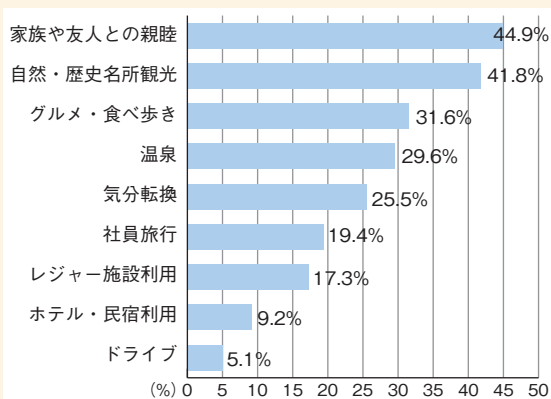


旅行に関する調査

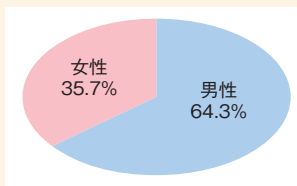
～情報収集手段に世代間の特徴が見られる～



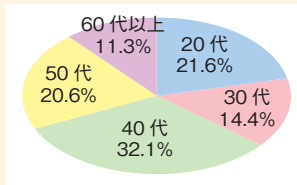
【グラフ3】 旅行の目的

家族・友人との親睦を目的に旅行に行く人が多い

【グラフ1】 性別



【グラフ2】 年代



《調査結果》

○ 調査時期
平成30年9月18日～21日

○ 調査回答数
県内企業の社員など100名

《調査概要》

★希望する旅行先ランキング★

<国外編>

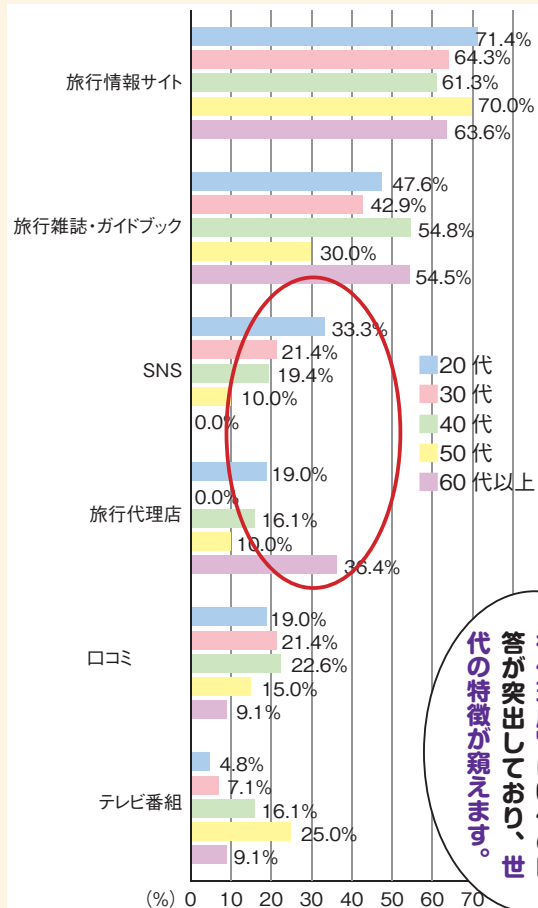
- [1位] ヨーロッパ (フランス、イタリア、スイス) **56.5%**
- [2位] 北米 (アメリカ、カナダ) **23.9%**
- [3位] アジア (台湾、シンガポール、タイ) **18.2%**
- その他…ニュージーランド、ブラジル

() 内は特に回答が多かった国

<国内編>

- [1位] 北海道 (札幌、道東、函館) **26.5%**
- [2位] 沖縄 (美ら海水族館、首里城) **22.4%**
- [3位] 東京 (ディズニーランド、スカイツリー) **15.3%**
- その他…京都、大阪、鹿児島

() 内は特に回答が多かった地域・名所



若者と高齢者で情報収集手段が異なる

「SNS」は20代の「旅行代理店」は60代の回答が突出しており、世代の特徴が顕著です。

旅行の情報収集手段について尋ねたところ、「旅行情報サイト」「旅行情報・ガイドブック」の回答が全体的に多かった。一方で「SNS」は20代で、「旅行代理店」は60代の回答が特に目立つ。ITが生活に馴染んでいる若者と代理店の厚いサポートを求める高齢者での世代間の違いが浮き彫りとなった。

お問い合わせは・・・
福井商工会議所 会員サービス課
TEL 0776(33)8254

【グラフ4】 旅行の情報収集手段 (一部抜粋)